

シリーズ「つしま さいこう」⑤



松島喜美枝さん
地域の子どもたちが受け継いでくれるような会社にすることが夢です。



田口松枝さん(代表)
私たちの作る商品がみなさんに少しずつ広まり愛してもらえるように頑張っていきます。



田口まつえさん
お母さんの味を思い出すような、そんなひめがみ漬を作りたいと思ってます。孫が七夕の短冊に「大きくなったらひめがみで働きたい」と書いてくれました。

女神たちの挑戦

～ 対馬ひめがみ奮闘記～



川崎鶴枝さん
家に帰ると息子やお嫁さんがいろいろアドバイスをしてくれます。優しさや思いやりが伝わる商品を生み出したいですね。



松島ヨシエさん
みなさんが集まってくれる「ひめがみ」にしたいです。ここが緒方の顔になれば...

ワールドカップで劇的な初優勝を果たした「なでしこジャパン」や「AKB48」をはじめとするアイドルグループなど、今、日本に勇気と元気を与えているのは女性たちのパワーです。

そして対馬でも。美津島町緒方地区で結成された主婦5人のグループ「対馬ひめがみ」が「おばちゃんパワー」で対馬を元気にしています。

ごく普通の主婦である彼女たちは、地域の活性化を目指し、自分たちの手で事業所を起ち上げ、商品開発や販路開拓を行っています。





対馬ひめがみの誕生

緒方で生まれ緒方で育った主婦仲間5人が、2010年6月に起ち上げた市民グループ。

地元産の新鮮なイカを使った「ひめがみ漬」を主力商品に、干物やひおうぎ貝などを生産販売しています。

2010年2月に閉鎖された真珠養殖会社の従業員だった5人は、退職を機に地域に貢献しようと、メンバー1人の空き家を事務所・加工場とし、冷蔵庫や冷凍庫など譲り受け事業を興しました。

美津島町緒方地区は、東水道に面した人口137人（平成23年7月末現在）の小さな集落。古くからイカ釣り漁が盛んでしたが近年は漁業者も減り、多くはサラリーマンとして地区外に就労しています。

地区のシンボルといえるのが姫神山。そこに建つ「姫神砲台」は明治時代に造られました。保存状態が良くレンガ造りの弾薬庫も残っています。

山頂からの景色も魅力的で多くの観光客が訪れています。「対馬ひめがみ」のネーミングはこの場所に由来します。



第1号商品「ひめがみ漬」

緒方地区に古くから伝わる伝統料理「イカのこうじ漬け」がベースになった保存食です。細く千切りし干したイカのみみを、麦こうじ・しょうゆ・さとう・みりん・酒などで味付けしたタレに漬けこみます。どこか懐かしさを感じさせる素朴な味は、ビールのおつまみにはもちろん、白いご飯のお供にもってこいの逸品です。

食品販売のプロの指導も受け、消費者の多様なニーズに応えようと、昔ながらのこうじ漬けをアレンジし、コチジャン味やコンブ入りも開発しました。

新商品は「巻きスルメ」

一晩干したマイカを使います。イカの足の中に巻き込み、タコ糸でしばったあと、水煮して、さらにひめがみ秘伝のタレで煮込みます。緒方の正月には欠かせないおせち料理として、代々受け継がれています。

ラベルデザインは、島おこし協働隊：島デザイナーとして活動している松野由紀子さんに依頼。イカがビールジョッキを持つイラストは愛嬌満点。





地域マネージャーが強力バックアップ

緒方地区地域マネージャーの瀧川昌浩さんと松島哲也さんは対馬ひめがみに設立当初から関わり、メンバーが不得意な補助金の申請や資料づくりなどをサポートしています。

「事業所の起ち上げというゼロからのスタートは、私自身もはじめての経験です。しかし、私はあくまでもみなさんの要望を受けて動いているだけ。地域の人がどうしたいのか？が、大事なのです」と話す瀧川さん。「パソコンは使えないし、経営のことも全くわからない私たちを支えてくれる頼もしい存在です。地域マネージャーがいなければ、今の私たちはありません」とメンバーは全幅の信頼を寄せています。

福岡にも進出！

対馬ひめがみの活躍は対馬だけにとどまりません。

この夏、5人は福岡に渡り、商品を扱って頂いている小売店や商品開発の専門家を訪問。店頭での売れ行き状況を確認したり、パッケージデザインなどについてアドバイスを受けました。

また、福岡市天神で開催されたラジオの公開生放送にも出演。商品のPRを行うとともに、試食や販売を行い、福岡の消費者と直接話す機会を得ました。消費者のニーズをつかみ、特徴のある商品に育て上げる努力が「売りたいもの」を「売れるもの」に変える秘訣なのです。



「まだまだ儲けにはなっていないけど、とにかく楽しい！」

「ここには『夢』があるんです！」

「商売を始めてからたくさんの方と出会い、緒方から出たことがなかった私たちも顔が広がってね（笑）」

「最初に作ったコチジャン味は韓国の方に不評で一個も売れなかったと。でもそれがいい勉強になりましたよ」

対馬ひめがみのメンバーはいつも笑顔。そしていつも前向き。

「女神」たちの「笑顔」と「元気」が、緒方地区に対馬にパワーをもたらしています